

令和5年度学校評価アンケート

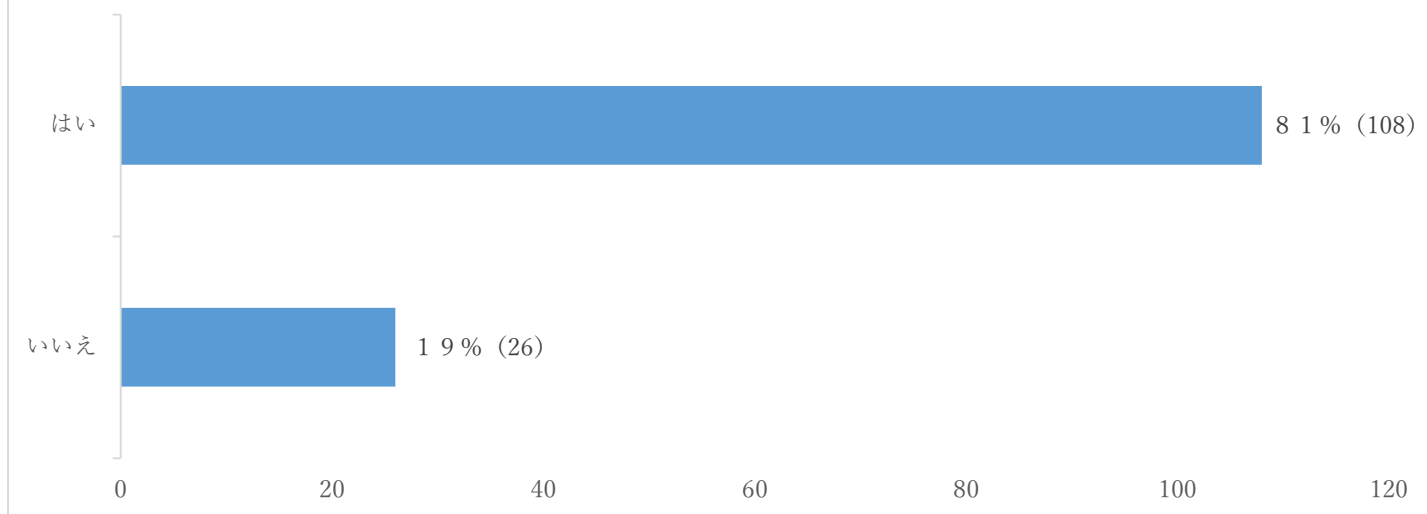
目指す学校像	育成を目指す資質・能力
1 渡島西部の拠点校として教育の質を図り、保護者や地域の期待に応える信頼される学校	1 多様な人々と共に目標に向け協力する力の育成 (Teamwork) →コミュニケーション力・多様性尊重力・道徳心
2 持続可能な社会の形成者として、地域性、国際性豊かなグローバル人材を育成する学校	2 疑問を持ち考え抜く力の育成 (Thinking) →課題発見力・創造力・計画力
3 安心・安全が保障され、生徒・教職員が共に学ぶ学校	3 一歩前に踏み出し粘り強く取り組む力の育成 (Action) →自己肯定力・巻き込み力・主体的行動力

評価項目について、A・B・C・Dから選んで項目毎に○印をつけてください。
(A:十分である B:おおむね十分である C:不十分である D:改善を要する)

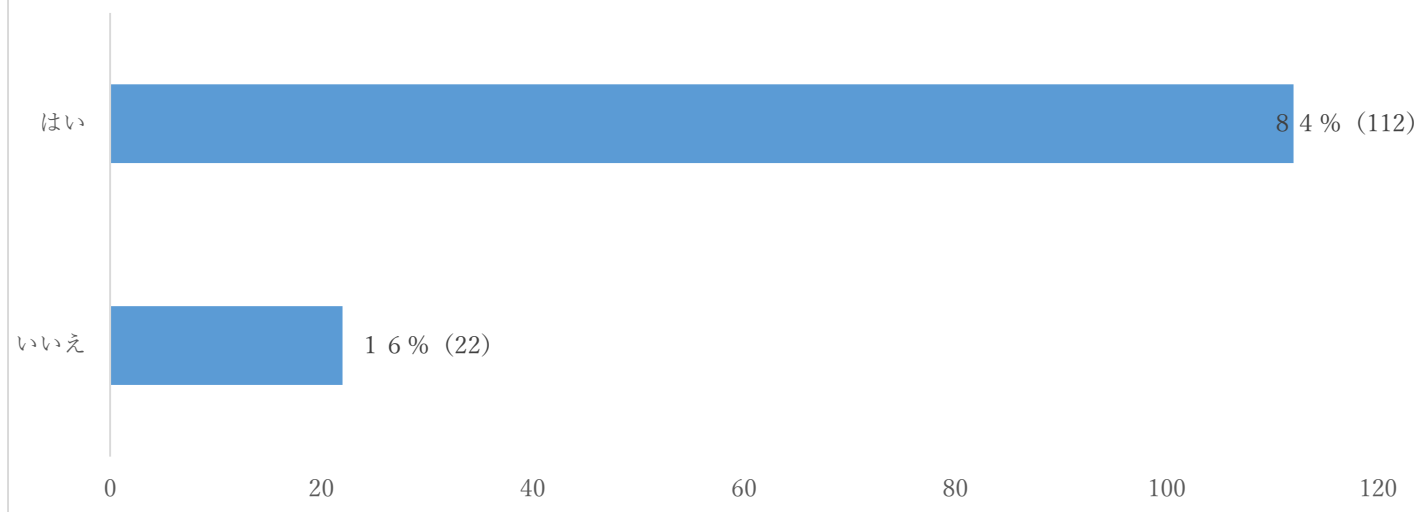
領域	対象	目標	番号	評価の観点	評価	実施状況・改善や充実のための方策	
教育活動	学習指導	基礎学力の定着と向上	1	全生徒の基礎・基本の学力定着と向上が見られ、成績不振者の数を減らすことができたか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に不安を抱える生徒が入学して中、きめ細かな指導を行っている。 ・ICTの活用などを通して、生徒の興味や関心、主体的に学ぶ意欲の向上に努める。次年度は特にICT活用を推進していきたい。 ・毎年、家庭学習の習慣化は課題である。生徒の多くが寮生であることを踏まえ、ICTを活用するなどとして、家庭学習の習慣化を図る。 ・今年度は、一部の授業で落ち着きがなかった。授業を通して、生徒との信頼関係の構築や生徒理解に努め、学びに積極的な学習環境の充実に努めたい。 ・教員相互による授業参観を実施する中で、授業改善に努めていく。 ・習熟度別授業を展開し、幅広い学力層の生徒に対応した。今後は、クラス編成等を含め、より効果的に運用するために工夫・改善していく。 ・知高生に身に付けさせたい9つの資質・能力をより活用し、急激な社会の変化に対応し、その中で生き抜く力の育成に努める
		学習習慣の定着	2	家庭学習のできる資料や課題を提示し、実行する習慣が定着させられたか。	C		
		授業の改善	3	生徒が授業を大切にしている意識を育て、落ち着いた学習環境を維持できたか。	C		
			4	教員の授業力向上として、教科内での授業観察、検証がなされたか。	B		
			5	習熟度別授業の効果的運用がなされたか。	B		
	生徒指導	基本的生活習慣の定着	6	生徒の現在と将来を考えた身だしなみ等の適切な指導を心がけたか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ指導等に関しては今後状況を見ながら、改善の必要性を含めた検討を行う。 ・今年度、いじめが1件あった。初動から学校全体で組織的に取り組んだため、最終的には大きな事態には発展しなかった。今後も、生徒観察・生徒理解の精度を高め、組織的に未然防止に努めていきたい。 ・毎日の清掃活動を引き続き全員で取り組み、校内美化に努めていきたい。 ・生徒会生徒の主体性やリーダーシップにより、ますます生徒主役の学校行事にしていきたい。 ・教職員間では毎月、学年毎の生徒情報を通して学習面、生活面、その他の情報の共有を図るよう努めた。日常においても情報共有できる心理的安全性の高い職場環境の構築に努めたい。 ・学校行事は知高生に身に付けさせたい9つの力を意識し、生徒が主体的に計画、実施、評価、反省のサイクルを確立できるようにする。 ・教育相談体制をより充実し、生徒・保護者との信頼関係の構築に努め、一人一人が安心して生活できる教育活動の一層の推進を図る。
		いじめ防止	7	教育相談的な見地から生徒を観察し、いじめに対する意識の醸成に努めたか。	B		
		模範意識の向上	8	学校生活全般において生徒が利己的にならず、集団を意識した言動ができるように努めたか。	B		
		主体的な活動	9	生徒が主体的に儀式や行事に参画し、協力し合い、充実感と達成感を味わうことができる支援に努めたか。	B		
		教職員間の情報の共有	10	教職員間の情報共有がスムーズに行えるよう回り、効率的に生徒情報を運用できたか。	B		
		校内外美化学習環境の充実	11	学習・生活の場としてふさわしいかを観察し、美化に努める生徒の育成に努めたか。	B		
進路指導	学年・分掌・教科間の連携	12	生徒の進路実現に向けて指導体制の充実を図るという点で、各学年・他分掌・各教科との連携が十分であったか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導部から適切な情報提供、個に応じた進路指導が行われていたが、教職員間の連携が不十分な部分もあった。 ・保護者との連携をより密にしながら進路指導を進めていく。 ・模試や講習を計画的に実施し、担任、学年と教科担当との連携をより密にしながら、継続的な学習へと結びつける。特に進学希望者の模試の受検は必須であるため、引き続き啓蒙活動に努める。 	
	個々に応じた進路指導の充実	13	生徒の個々の進路に応じた進路指導が適切であったか。	B			
	外部機関との連携	14	外部機関からの進路情報が十分に提供され、生徒の進路選択に寄与したか。	B			
健康安全指導	心身の健康安全意識の向上	15	健康診断を通じて生徒の健康状態を把握し、その対策を講じることができたか。	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・各種健康診断を実施し、生徒の健康状態の把握に努めた。 ・自己健康管理能力を高めるために、一人一人ができることを明確に示し、保健便り等を通して啓蒙した。 	
		16	生徒の自己健康管理能力を高めるための指導がなされたか。	B			
学校運営	信頼される学校作り	開かれた学校作り	17	地域活動へ積極的に参加し、家庭・地域への積極的な情報発信がなされたか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新が滞ってしまった。ホームページを改良し、こまめに更新、情報発信できるようなシステムの構築と校内体制を整えたい。 ・報道機関とも積極的に連携をとり、地域にも本校の様子を周知していきたい。 ・多様な生徒の進路実現のために、全教職員が情報共有と個に応じた指導で進路目標を確実に実現していく。 ・コンプライアンス体制構築のための研修・面談を適切に行う。
		進路目標の確実な実現化	18	個に応じた手厚い指導の徹底がなされたか。	B		
		安心・安全な環境作り	19	危機管理体制の整備と意識改革がなされ、コンプライアンスの周知徹底がなされたか。	B		
	組織運営体制の充実	校内組織の活性化	20	目標の共有と協働意識の高揚が図れたか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の平準化や簡略化、削減は引き続き最重要課題である。積極的に取り組み、削減・平準化に努める。 ・生徒募集に関して、学校の魅力を明確にしつつ、次年度は積極的に中学校訪問やSNS、学校説明会、その他手段を活用し、2年間維持に全力で取り組む。 ・地元の中学校との連携をより充実させ、魅力発信に努める。
		教職員の組織・健康管理	21	教職員の業務の平準化、勤務時間の適正化が図れたか。	C		
		生徒募集体制の確立	22	生徒募集を加速させる学校の魅力化が図れたか。	B		
	学校教育力の向上	教職員の資質・能力の向上	23	計画的な授業参観、校内研修を実施し、また校外研修に参加することによって資質・能力の向上が図れたか。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は校外、校内研修を充実させた。次年度も引き続き計画的な校外、校内研修により教職員としての研鑽を積み、授業改善に努める。 ・次年度は支援体制の充実を図り、SCとの連携やソーシャルスキルトレーニングを通して、良好な対人関係の構築、他者の価値観に共感できる生徒の育成を目指す。 ・英語を通したコミュニケーション力向上の方法として、ALTの有効活用や英推協と連携しながら実施・改善していきたい。 ・地域創生学習については内容を検討しつつ、良いものは残し、改善できる点は改善して、より充実した内容にアップデートしていきたい。 ・地域の人材を招いて、講話や研修を実施したい。
		インクルーシブ教育の推進	24	生徒の個々の状況に応じた支援体制を取ることができたか。	B		
		グローバル人材の育成	25	国際理解教育の推進を図ることができたか。	B		
		地域教育力の有効活用	26	地域の団体等との情報交換及び連携を図ることができたか。	B		

生徒アンケート結果

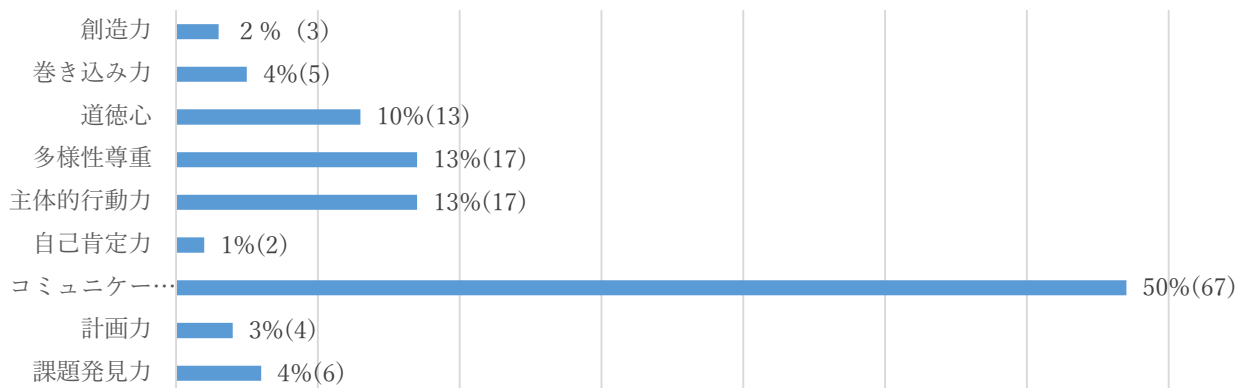
Q1.あなたは夢や目標、やりたいことがあって知内高校に入学しましたか？



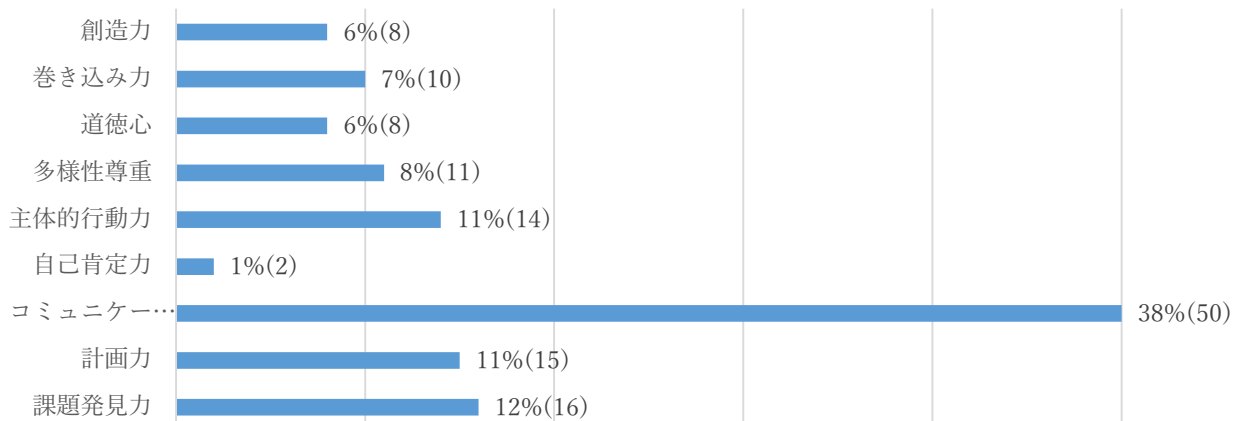
Q2.あなたは今、夢や目標に向かって、やりたいことができていますか。



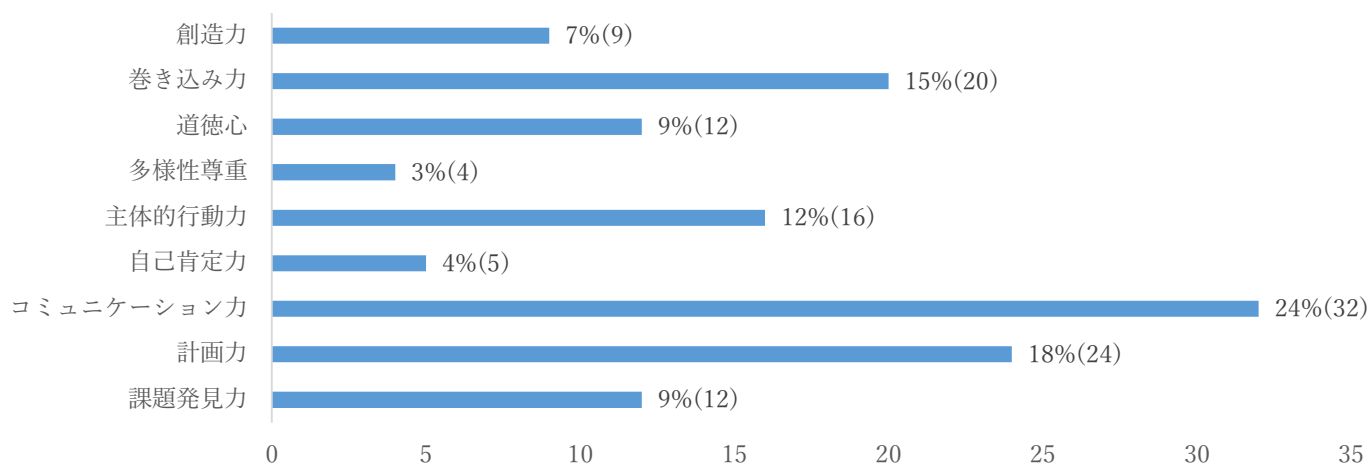
Q3.知内高校の9つの資質・能力のうち一番大切だと思うものはどれですか。



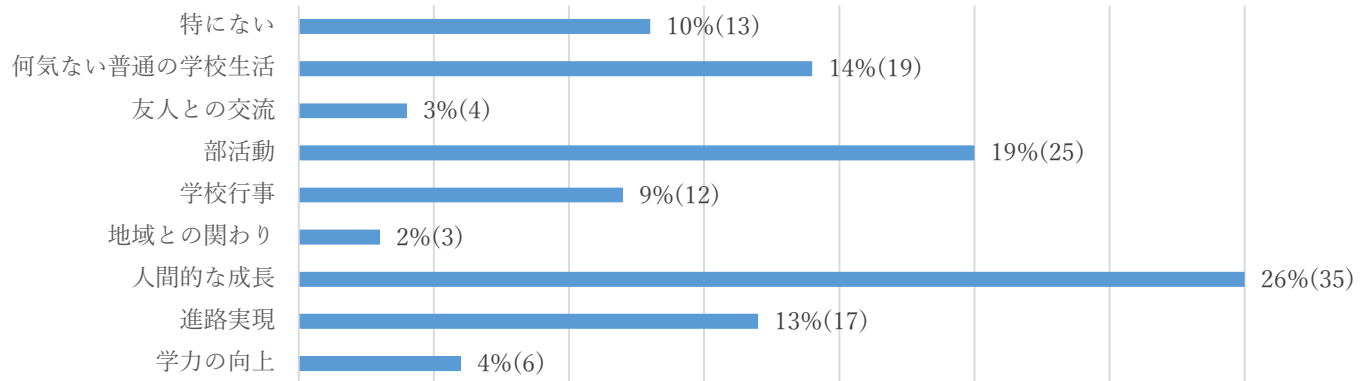
Q4.知内高校の9つの資質・能力のうち身に付いたものはどれですか。



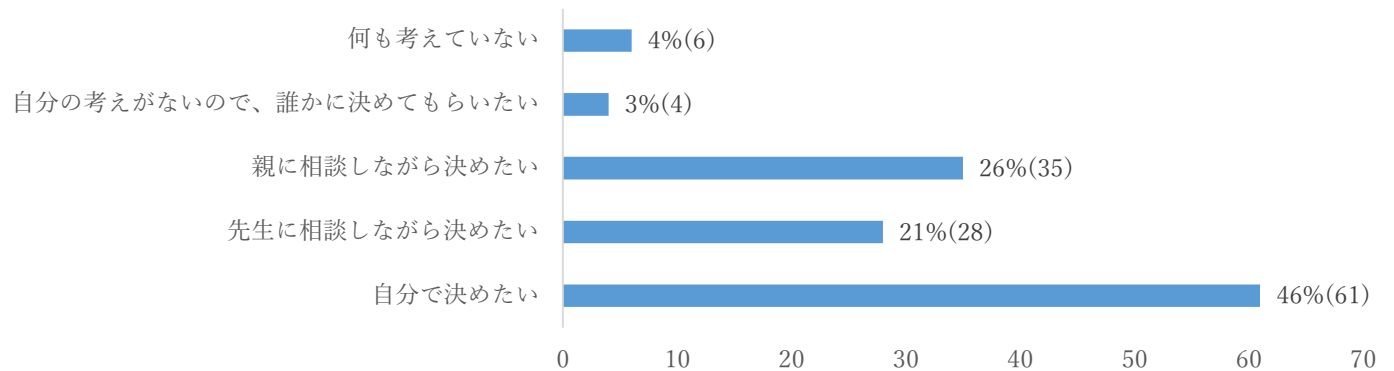
Q5.知内高校の9つの資質・能力のうち自分に一番足りないものはどれですか。



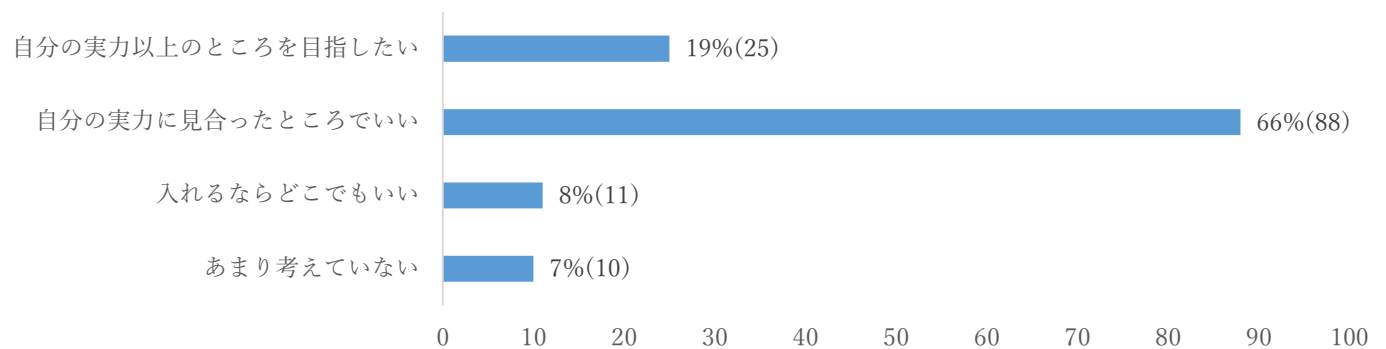
Q6.知内高校に求めていることは何ですか。一つ選んでください。



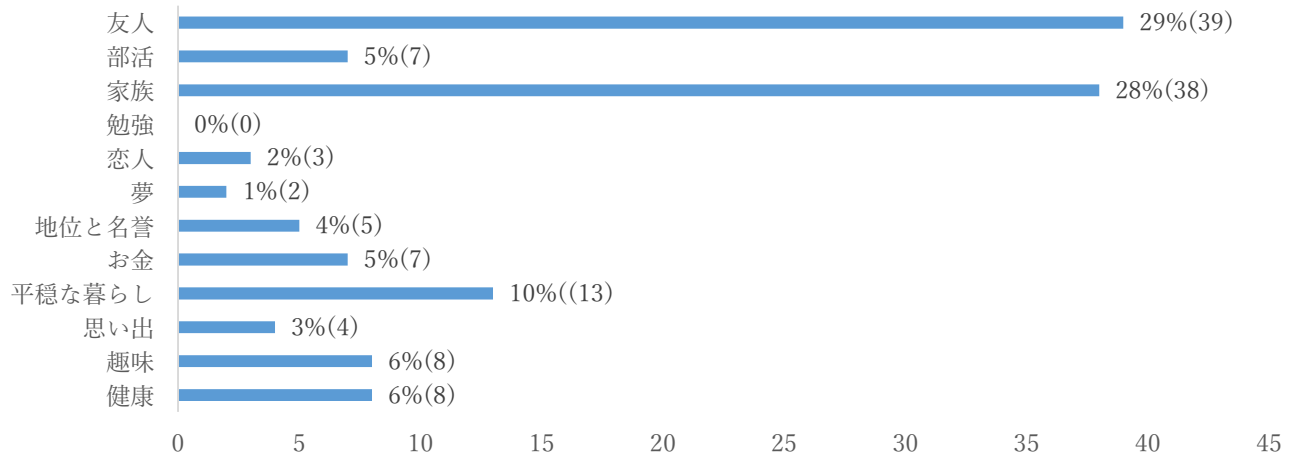
Q7.進路実現に向けて、あなたの考えはどれに近いですか？



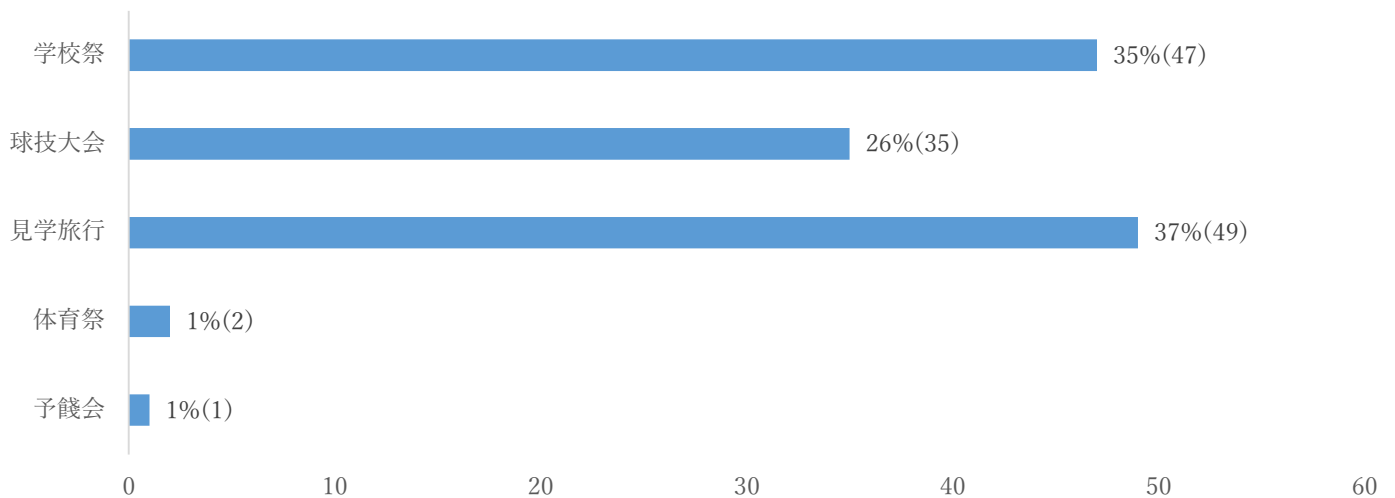
Q8.進路希望について、あなたの考えはどれに近いですか？



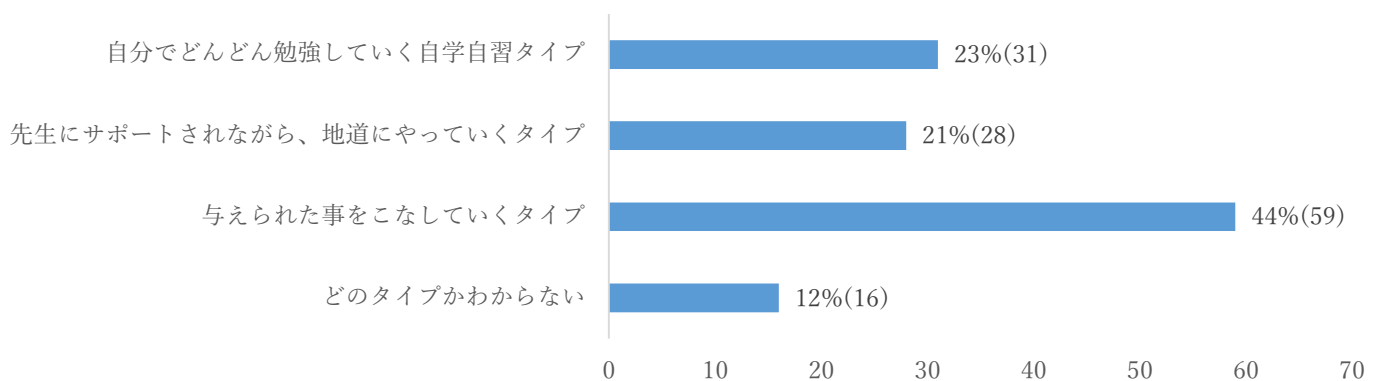
Q9.自分が一番大事にしているもの（価値観）はどれですか。



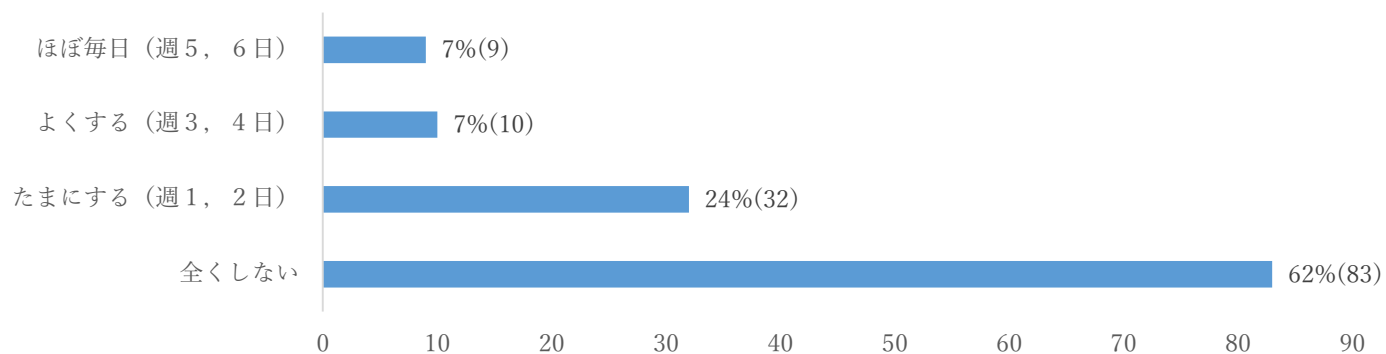
Q10.学校行事で一番楽しかった（or楽しみにしている）ものは何ですか。



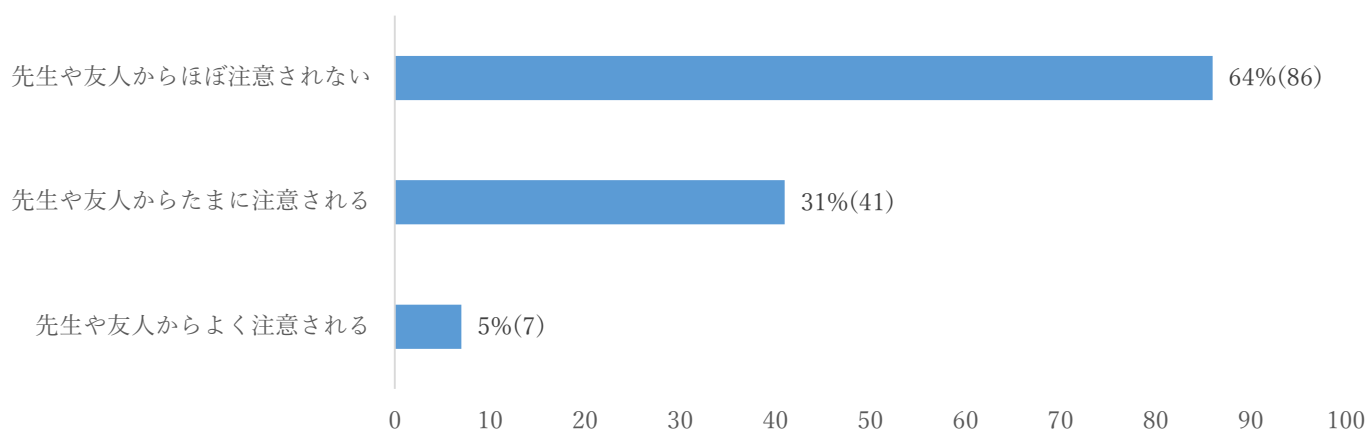
Q11.学習方法について、一番自分に近い方法はどれですか。



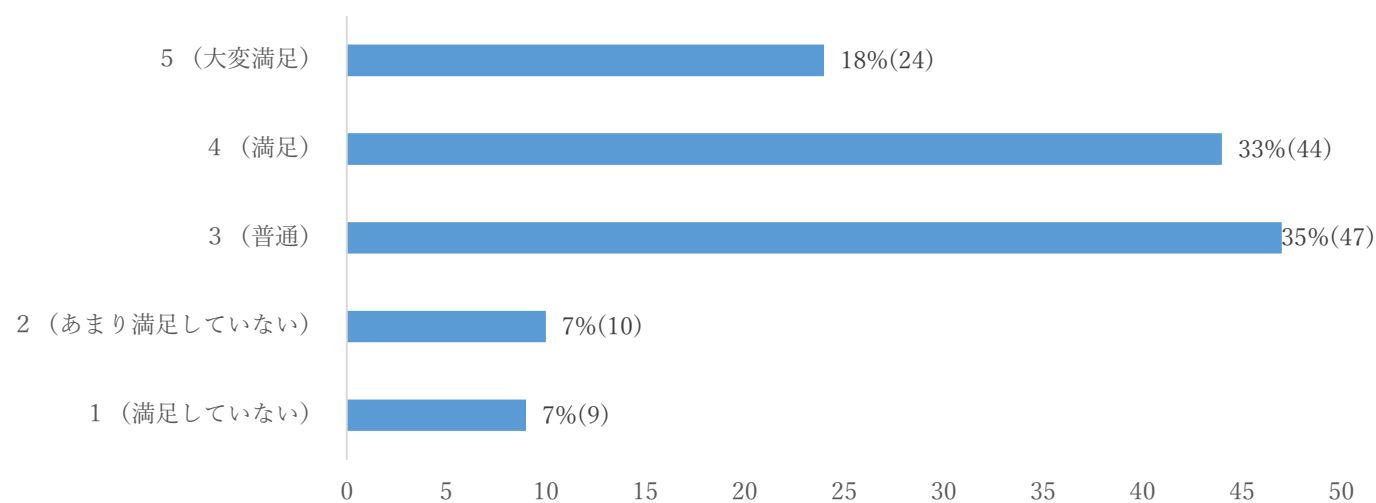
Q12.家庭学習の頻度（考査前は除く）を教えてください。



Q13.自分の生活について教えてください。



Q14.知内高校の満足度を5段階で評価してください。



令和5年度学校評価アンケート結果

【保護者】

北海道知内高等学校

A そう思う B ややそう思う C あまり思わない D そう思わない

評価項目	評価					
	A	B	C	D	4段階評価	
					R5	R4
1 お子さんは夢や目標、やりたいことがあって、知内高校に入学しましたか。	65	21	19	3	3.4	3.3
2 お子さんは夢や目標に向かって、やりたいことができていますか。	56	40	11	1	3.4	3.4
3 お子さんを知内高校に入学させて良かったと思いますか。	71	28	5	4	3.5	3.6
4 知内高校で学べる学習内容(教科・科目の種類)は適切なものだと思いますか。	59	39	9	1	3.4	3.5
5 先生方は全般的に、授業を工夫し、理解しやすい授業を行っていますか。	50	51	6	1	3.4	3.3
6 知内高校は一人ひとりの進路実現のために適切な指導を行っていると思いますか。	60	39	8	1	3.5	3.5
7 知内高校は身だしなみや挨拶など基本的な生活習慣を身につけさせる指導を行っていると思いますか。	64	36	6	2	3.5	3.7
8 お子さんは、悩みや困ったことについて教職員に相談していると思いますか。	33	43	23	9	2.9	3.0
9 学校からの連絡や情報(ホームページや、PTA通信、学年便りなど)は家庭に適切に伝わっていますか。	47	46	9	6	3.2	3.3
10 知内高校はいじめの未然防止に向けて努力をしていると思いますか。	34	51	11	12	3.0	3.3

選択アンケート結果

